

一般公開(筑波)報告

今年も科学技術週間の恒例行事である一般公開が4月16日(水)に筑波拠点において行われました。今年度は「安全・安心な畜産物生産をめざして!」をテーマにかわいい動物たちとのふれあいコーナーを中心に①研究成果パネル展示及び紹介、②主要研究施設の紹介、③大型農機具の展示、④にわとりふ化実験、⑤ハチミツ搾りの実演、⑥当所開発のドリンクヨーグルトの試飲・ハーブを食べたウシの牛乳の試飲や今年の干支、未年にちなみ社団法人日本緬羊協会のご協力によりパネルやひつじのぬいぐるみ・羊毛紙等の展示を行いました。

各部の研究成果紹介では筑波の研究のほか、那須

地区・御代田地区の協力によりそれぞれパネル・展示品が持ち込まれ紹介を行いました。

開催当日は、好天にめぐまれ、近年にない見学者(2,172名)が訪れ、研究成果等に熱心に質問をする光景やふれあいコーナー等では近隣の幼稚園児が普段あまり触ることが出来ない家畜(子豚、子ヤギ、子牛、ヒヨコ)にじかに触われ大盛況であった。

今後とも、この機会に広く一般国民に当研究所を紹介し、最新の研究成果を理解していただければと考えています。

(情報資料第1課)